



CATEYE STRADA CADENCE CC-RD200 Quick Start

ボタンをクリックして説明に従って
ください。

このたびは、サイクロコンピュータ キャットアイ ストラダ ケイデンスをご購入いただき、ありがとうございます。

このクイックスタートマニュアルには、コンピュータのセットアップ、自転車への取付けの説明が含まれています。
手順に従って設定することで、サイクロコンピュータとしてお使いいただく準備ができます。



ご使用になる前に製品に付属の取扱説明書を最後までよくお読みいただき、本器の機能を十分にご理解の上、安全に正しくご使用ください。

この PDF には、ムービーファイルが含まれています。
ムービー画面をクリックするとセキュリティに関するメッセージが表示されますが、「文章を信頼する」、または「再生」ボタンをクリックしてメッセージを閉じてください。
もう一度、画面をクリックするとムービーが再生されます。



CATEYE STRADA CADENCE Quick Start Manual

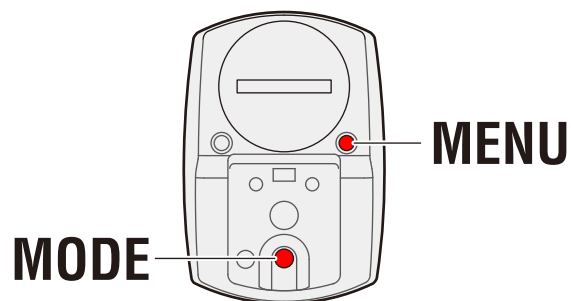
目次

ご覧になる項目をクリックしてください。

ボタン操作

コンピュータのセットアップは主に次のボタン操作で行ないます。
セットアップを始める前にボタン位置をご確認ください。

裏面



コンピュータ裏面の MENU ボタン、
MODE ボタンを押します。



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

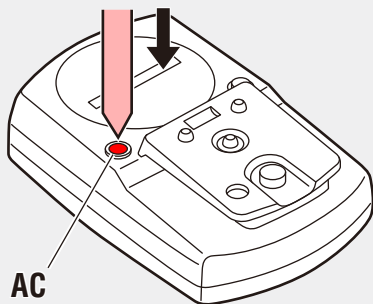
タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



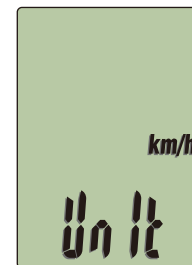
オールクリア操作

コンピュータ裏面の AC ボタンを押します。

画面の全点灯後、速度単位設定画面に切替りセットアップが始まります。



全点灯



速度単位設定



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



速度単位設定

速度単位の設定

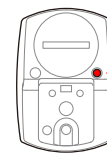
MODE ボタンを押すごとに、速度単位の表示が「km/h」または「mph」に切替りますので任意の表示を選択します。選択後は、MENU ボタンを押して、次ステップ「タイヤ周長入力」へ進みます。

km/h ↔ mph



MODE

次ステップへ



MENU



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



タイヤ周長入力

タイヤ周長入力

タイヤ周長ガイドを参考に、自転車のタイヤ外周の長さ (mm) を4桁で入力します。

MODE ボタンを押すと点滅する数値が増加し、**MODE** ボタンを長押しすると桁を移動することができます。

入力後は、**MENU** ボタンを押して、次ステップ「時刻表示の設定」へ進みます。

数値増加



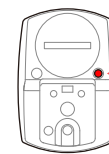
MODE

桁移動



MODE (長押し)

次ステップへ



MENU



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



時刻表示

時刻表示の設定

MODE ボタンを長押しすると「24h」が点滅します。

MODE ボタンを押すごとに、時刻の表示が「12h」または「24h」に切替りますので任意の表示を選択します。

選択後は、MODE ボタンを長押しして、次ステップ「時の設定」へ進みます。

24h ↔ 12h



MODE

次ステップへ



MODE
(長押し)



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



時

時の設定

MODE ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「時」）が増加しますので任意の数値を入力します。

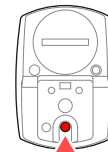
入力後は、MODE ボタンを長押しして、次ステップ「分の設定」へ進みます。

数値増加



MODE

次ステップへ



MODE
(長押し)



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



分

分の設定

MODE ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「分」）が増加しますので任意の数値を入力します。

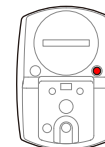
入力後は、MENU ボタンを押して、計測画面に切替えます。

数値増加



MODE

設定完了
計測画面へ



MENU



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

オールクリア操作

速度単位の設定

タイヤ周長入力

時刻表示の設定

時の設定

分の設定

計測画面
(セットアップ完了)



計測画面

以上でコンピュータのセットアップは完了です。

自転車にブラケット・センサーを取付けていない場合は、目次に戻りブラケットの取付け方法・センサーの取付け方法をクリックし、説明に従って取付け作業を行ってください。



CATEYE STRADA CADENCE Quick Start Manual

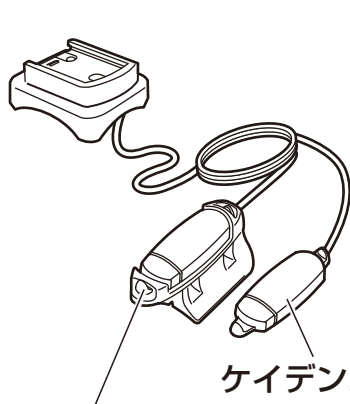
ブラケットの取付け方法

ブラケットの取付け方法 [FlexTight™]

画面をクリックすると再生が始まります。

- このムービーは、ワイヤレスコンピュータを例に説明しているため、ブラケットにコードがありません。
- ブラケットバンドを自転車に取付ける際は、ステム、またはハンドルバーにコードが挟まらないように締付けてください。

梱包内容から次の部品を用意してください。



スピードセンサー

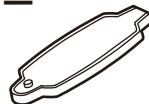
ケイデンスセンサー



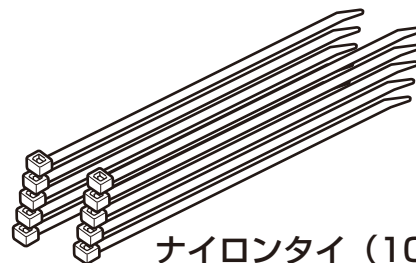
ホイール
マグネット



ケイデンス
マグネット



センサーゴムパッド



ナイロンタイ (10本)



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

センサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け

ホイールマグネット
の取付け

ケイデンスセンサー
の取付け

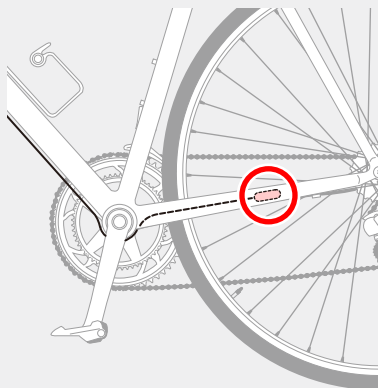
ケイデンスマグネット
の取付け

センサーとマグネット
の位置調節

センサーとマグネット
の隙間調節

コードの配線

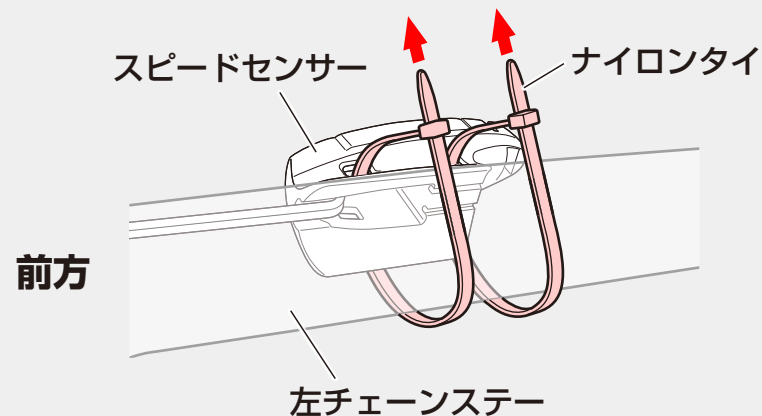
センサーとマグネット
の固定 (取付け完了)



スピードセンサーの取付け

自転車の左チェーンステー内側にスピードセンサーをナイロントイ (2本) で仮止めします。

スピードセンサーは動かせる程度に締付けてください。





CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

センサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け

ホイールマグネット
の取付け

ケイデンスセンサー
の取付け

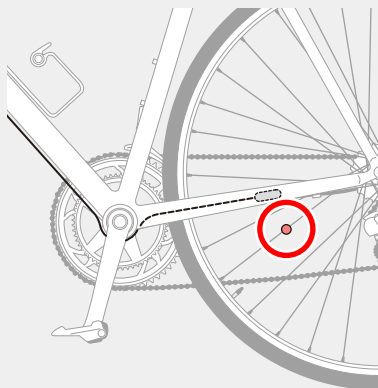
ケイデンスマグネット
の取付け

センサーとマグネット
の位置調節

センサーとマグネット
の隙間調節

コードの配線

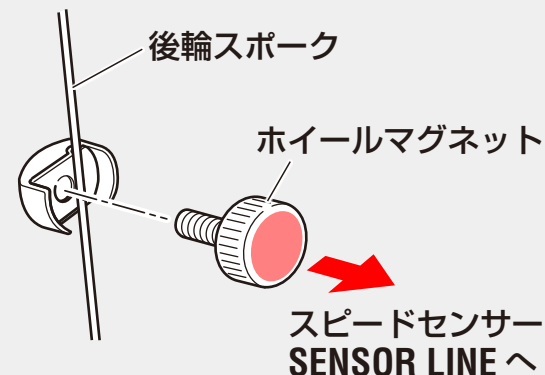
センサーとマグネット
の固定 (取付け完了)



ホイールマグネットの取付け

ホイールマグネットを後輪の左側スポークに仮止めます。

ホイールマグネットは動かせる程度に締付けてください。





CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

センサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け

ホイールマグネット
の取付け

ケイデンスセンサー
の取付け

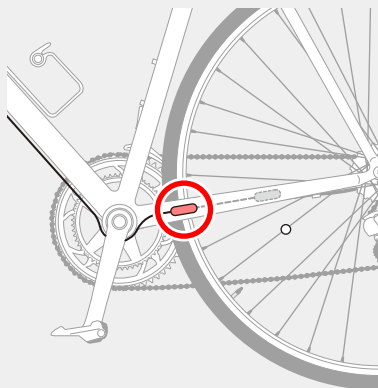
ケイデンスマグネット
の取付け

センサーとマグネット
の位置調節

センサーとマグネット
の隙間調節

コードの配線

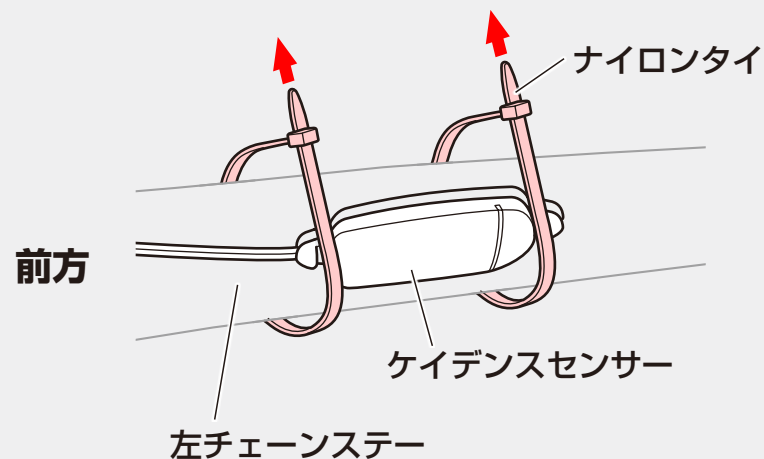
センサーとマグネット
の固定 (取付け完了)



ケイデンスセンサーの取付け

自転車の左チェーンステア外側にケイデンスセンサーをナイロントイ (2本) で仮止めします。

※ ケイデンスセンサーは、ケイデンスマグネットの隙間が 3 mm 以上離れている場合、センサーゴムパッドを重ねて取付けます。仮止めの際は、センサーゴムパッドを取付ける程度の隙間を残してください。





CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

センサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け

ホイールマグネット
の取付け

ケイデンスセンサー
の取付け

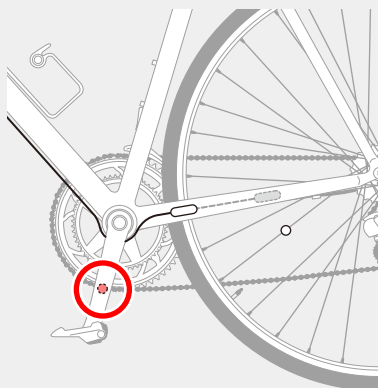
ケイデンスマグネット
の取付け

センサーとマグネット
の位置調節

センサーとマグネット
の隙間調節

コードの配線

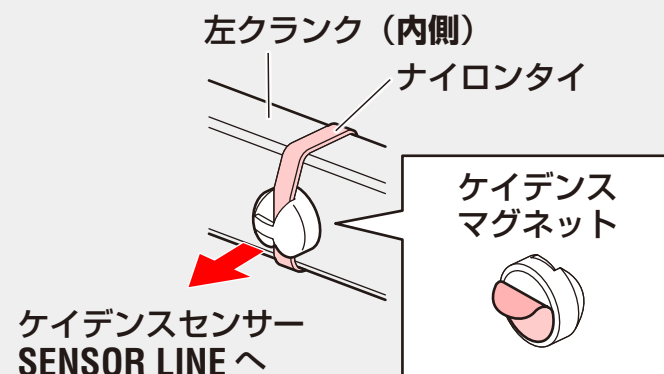
センサーとマグネット
の固定 (取付け完了)



ケイデンスマグネットの取付け

ケイデンスマグネットを左クランク内側にナイロントイで仮止めします。

ケイデンスマグネットは動かせる程度に締付けてください。





CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

センサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け

ホイールマグネット
の取付け

ケイデンスセンサー
の取付け

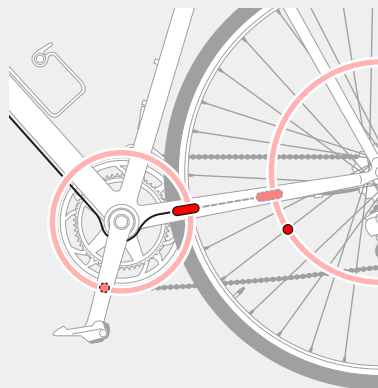
ケイデンスマグネット
の取付け

センサーとマグネット
の位置調節

センサーとマグネット
の隙間調節

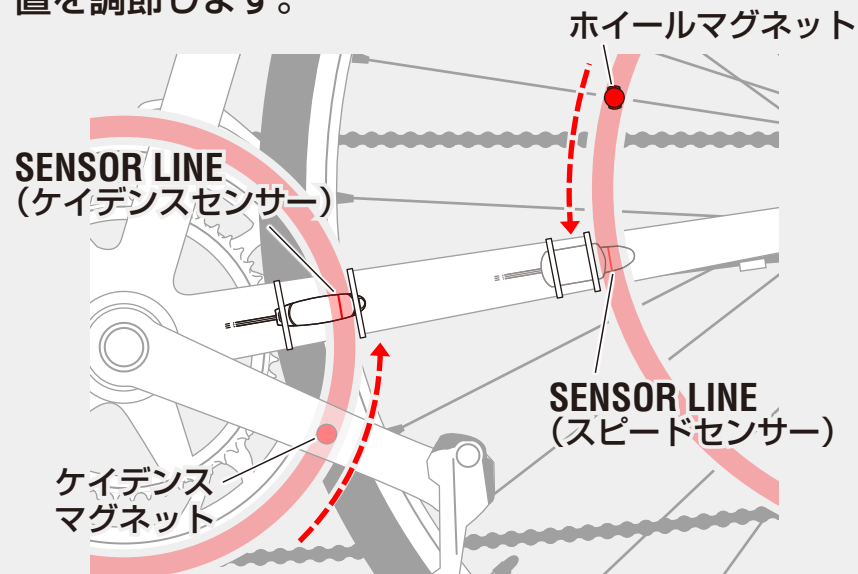
コードの配線

センサーとマグネット
の固定 (取付け完了)



センサーとマグネットの位置調節

ホイールマグネットがスピードセンサーの **SENSOR LINE** を、ケイデンスマグネットがケイデンスセンサーの **SENSOR LINE** を通過するように位置を調節します。





CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

センサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け

ホイールマグネット
の取付け

ケイデンスセンサー
の取付け

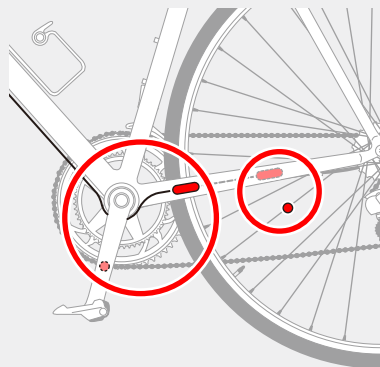
ケイデンスマグネット
の取付け

センサーとマグネット
の位置調節

センサーとマグネット
の隙間調節

コードの配線

センサーとマグネット
の固定 (取付け完了)

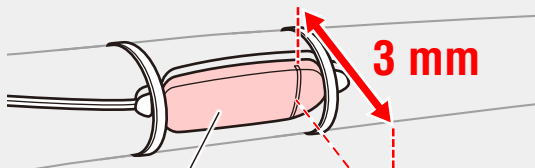


センサーとマグネットの隙間調節

スピードセンサーとホイールマグネット、ケイデンスセンサーとケイデンスマグネットの隙間が3 mm 以内になるように調節します。

※ ケイデンスセンサーとケイデンスマグネットの隙間が3 mm 以上離れている場合、ケイデンスセンサーにセンサーゴムパッドを重ねて取付けてください。

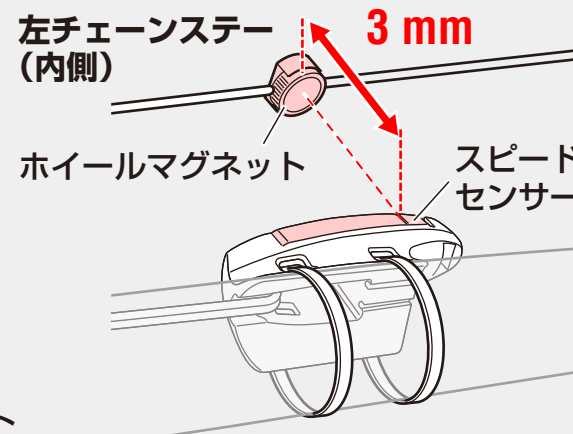
左チェーンステー (外側)



ケイデンスセンサー

ケイデンスマグネット

左チェーンステー (内側)





CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

センサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け

ホイールマグネット
の取付け

ケイデンスセンサー
の取付け

ケイデンスマグネット
の取付け

センサーとマグネット
の位置調節

センサーとマグネット
の隙間調節

コードの配線

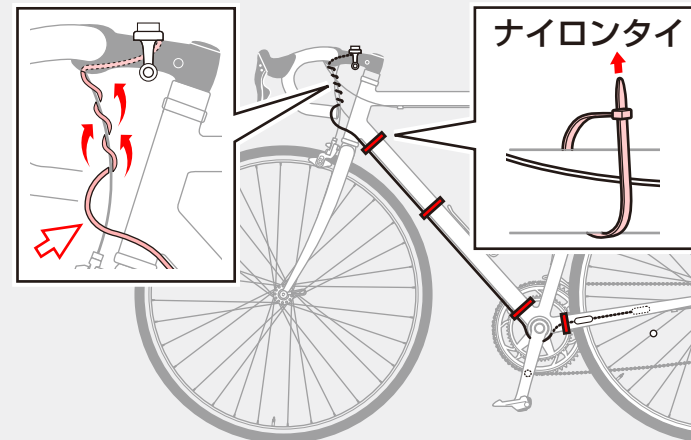
センサーとマグネット
の固定 (取付け完了)

コードの配線

コードはナイロントイで要所をフレームに固定し、ブレーキケーブルに巻付けてハンドルまで配線します。余分なナイロントイはニッパで切取ります。

注意

← 部分は、ハンドルを回したときコードが引っ張られないように調節します。





CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

センサーの取付け方法

スピードセンサーの取付け

ホイールマグネット
の取付け

ケイデンスセンサー
の取付け

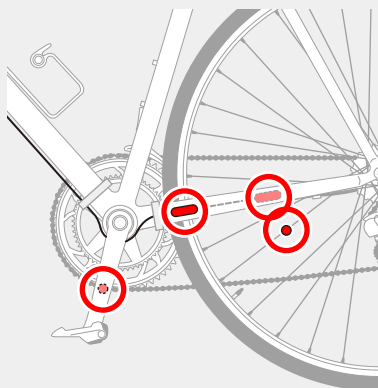
ケイデンスマグネット
の取付け

センサーとマグネット
の位置調節

センサーとマグネット
の隙間調節

コードの配線

センサーとマグネット
の固定 (取付け完了)



センサーとマグネットの固定

各センサーとマグネットをしっかりと締付け、余分なナイロンタイはニッパで切取ります。

以上でセンサーの取付けは終了です。引続きブラケットの取付け方法をご覧になり、取付けを完了してください。

コンピュータのセットアップをしていない場合は、目次に戻りコンピュータのセットアップをクリックし、説明に従ってください。



CATEYE STRADA CADENCE

Quick Start Manual

コンピュータのセットアップ

タイヤ周長ガイド

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-203	12x1.75	935
54-203	12x1.95	940
40-254	14x1.50	1020
47-254	14x1.75	1055
40-305	16x1.50	1185
47-305	16x1.75	1195
54-305	16x2.00	1245
28-349	16x1-1/8	1290
37-349	16x1-3/8	1300
32-369	17x1-1/4 (369)	1340
40-355	18x1.50	1340
47-355	18x1.75	1350
32-406	20x1.25	1450
35-406	20x1.35	1460

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
40-406	20x1.50	1490
47-406	20x1.75	1515
50-406	20x1.95	1565
28-451	20x1-1/8	1545
37-451	20x1-3/8	1615
37-501	22x1-3/8	1770
40-501	22x1-1/2	1785
47-507	24x1.75	1890
50-507	24x2.00	1925
54-507	24x2.125	1965
25-520	24x1 (520)	1753
	24x3/4 Tubular	1785
28-540	24x1-1/8	1795
32-540	24x1-1/4	1905

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
25-559	26x1 (559)	1913
32-559	26x1.25	1950
37-559	26x1.40	2005
40-559	26x1.50	2010
47-559	26x1.75	2023
50-559	26x1.95	2050
54-559	26x2.10	2068
57-559	26x2.125	2070
58-559	26x2.35	2083
75-559	26x3.00	2170
28-590	26x1-1/8	1970
37-590	26x1-3/8	2068
37-584	26x1-1/2	2100
	650C Tubular 26x7/8	1920

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
20-571	650x20C	1938
23-571	650x23C	1944
25-571	650x25C 26x1 (571)	1952
40-590	650x38A	2125
40-584	650x38B	2105
25-630	27x1 (630)	2145
28-630	27x1-1/8	2155
32-630	27x1-1/4	2161
37-630	27x1-3/8	2169
18-622	700x18C	2070
19-622	700x19C	2080
20-622	700x20C	2086
23-622	700x23C	2096
25-622	700x25C	2105

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
28-622	700x28C	2136
30-622	700x30C	2146
32-622	700x32C	2155
	700C Tubular	2130
35-622	700x35C	2168
38-622	700x38C	2180
40-622	700x40C	2200
42-622	700x42C	2224
44-622	700x44C	2235
45-622	700x45C	2242
47-622	700x47C	2268
54-622	29x2.1	2288
60-622	29x2.3	2326

自転車のタイヤ周長 (L) を実測して求める場合

タイヤの空気圧を適正にし、荷重をかけた状態で、バルブなどの目印になるものを基準にしてタイヤを 1 回転させ、路面の寸法を測ります。

